



加藤 博徳 議員



計画的な保守が必要な、松前中



公共施設等総合管理計画とは

公共施設の保守に、毎年10億円が必要

問

① 26年4月に総務省から要請された公共施設等総合管理計画作成要請は。起案日は。今後の計画は。

② 新たに建造物は作らないとあるが、北伊予駅自由通路とこの計画の整合性は。
③ 29年度の委託事業数と予定費用は。

副町長、まちづくり課長

① 公共施設等の老朽化の問題や維持管理や更新に必要な多額の費用に対処するため、計画的な管理推進を目的とした基本的な方針を定めたもので、平成27年の5月に開始した。

今後40年間で348億必要、毎年平均約10億円必要だが。

② インフラ施設を整備する場合、長期的な展望を踏まえ、必要性、規模等、慎重に検討し実施する。

財政課長

③ 一般会計が181件10億425万円、他合わせて合計で226件12億477万円。

町内の地下水の水質状況は

悪化しているとはいえない

問

① 町内自家水道水の水質状況は。
② 西古泉水源地の老朽化対策は。
③ 消防団統合に拠る自主防災組織との連携は。

町民課長、上下水道課長、総務課長

① 県環境政策課のデータでは、平成24年に比べ平成27年度は基準値を超えた比率が増加しているが、悪化しているとは言いえない。

② 水源水質の変化や大規

模地震に対応するため松前町水道第6次拡張事業に向けた具体的な計画を進めている。

③ 町や地区での防災訓練、防災講座に双方が参加し、平時より緊密に連携を図り、体制を整えている。